

平成 3 1 年度 美術科 第 1 学年 学習指導・評価計画

- 1 <美術科のねらい> 美術作品や文化遺産などの美しさや良さを感じ取ったり、制作の喜びを味わうことによって自分の生活を豊かにできる力を養う。
- 2 <美術科の学習で大切なこと> 美術に関心を持ち、説明を聞いたり、積極的に制作ができるようにする。また、自主的に準備や片付けができるようにする。
- 3 <思考力・判断力・表現力を高めるには> わからないことが質問できるような環境を作り、個別に対応する。また、放課後や長期休暇などに補習授業を行う。
- 4 <定期テストへの取り組み方> 学習した内容をプリントや資料集を活用し、繰り返し復習する。
- 5 <評価について> 積極的に制作する。丁寧に制作する。提出期限を守る。自主的に準備や片付けをする。積極的に説明を聞く。忘れ物をしない。

* 評価の観点およびその趣旨

観 点	趣 旨
美術への関心・意欲・態度	主体的、意欲的に取り組んでいるか、忘れ物はないか、準備や後片付けはきちんとできたか、作品の提出期限は守れたか、等。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせ、心豊かに発想・構想する。
創造的な技能	形態や色彩、材料など表現の技能を身につけ、感性を働かせ創意工夫し制作する。
鑑賞の能力	美術作品や文化遺産などに親しみ、その美しさを味わい、自分の生活を豊かにできる。

* 年間指導（学習）・評価計画 <週あたり 1 時間の学習>

月	領域	学 習 内 容	評 価 の 観 点	評 価 規 準	評 価 の 方 法	
1 学 期	4 画	オリエンテーション【1時間】 手のデッサン (グラデーションシート) 【3時間】	美術への関心・意欲・態度	・見慣れた手にあらためて興味を持って特徴を感じることができる。 ・デッサンの表現を楽しんで取り組むことができる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察 ・作品 ・準備、片づけ、忘れ物	
			発想や構想の能力	・手のポーズを考えることができる。	・観察	
			創造的な技能	・手の形や特徴をよく観察し、画面にバランスよく大きく描ける。 ・光と影を意識し工夫して立体感のある表現ができる。	・ワークシート(グラデーション)・作品	
	5 デザイン	レタリングの学習【4時間】 (レタリングの描き方) (永字八法練習シート) スケッチブックの表紙制作 【10時間】	美術への関心・意欲・態度	・レタリングについて興味を持ち意欲的に制作することができる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察 ・テスト ・準備、片づけ、忘れ物	
			発想や構想の能力	・書体の特徴を理解し文字の構成を考えながらレタリングできる。 ・絵と文字、全体の構成を考えながら表紙のデザインができる。	・スケッチブック	
			創造的な技能	・用具を巧みに使い明朝体とゴシック体の文字を正しい書体で美しくレタリングすることができる。 ・スケッチブックの表紙を美しく仕上げることができる。	・ワークシート(永字八法) ・スケッチブック	
	2 学 期	10 色彩学	色の学習【5時間】 (色の整理) (色ぬり練習シート)	美術への関心・意欲・態度	・色や形の世界に関心を持ち、説明を聞いたり記述できる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察 ・テスト ・準備、片づけ、忘れ物
				創造的な技能	・道具の使い方などを工夫して、丁寧に彩色できる。 ・混色や配色を工夫して、美しく彩色できる。	・ワークシート(色ぬり練習)
				鑑賞の能力	・色彩の魅力に気づき、混色や配色など楽しむことができる。	・観察 ・テスト
	3 学 期	1 デザイン	平面構成【12時間】 「漢字一文字を使った イメージデザイン」	美術への関心・意欲・態度	・色や形の世界に関心を持ち、説明を聞いたり記述できる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察 ・提出期限 ・準備、片づけ、忘れ物
				発想や構想の能力	・平面構成の基礎を理解し、構図を創意工夫できる。 ・漢字のもつイメージを独創的かつ工夫できる。	・アイディアスケッチ ・作品
				創造的な技能	・色彩の基礎を理解し、色彩計画を創意工夫できる。 ・漢字のイメージ構想をもとに画面に美しく制作することができる。	・作品
鑑賞の能力				・配色や筆の使い方などを工夫して、美しく着色できる。 ・色や形の魅力に気づき、配色や形の組み合わせを楽しむことができる。 ・自他の作品の良さと工夫に気づき、お互いを認めあえる。	・観察 ・鑑賞カード ・テスト	

* 年間指導（学習）・評価計画 <週あたり 0.3 時間の学習（4月～7月）>

1 学 期	4 工芸デザイン	オリエンテーションと説明 パターンデザイン (連続する形の構成) <日本の伝統文化> 【10時間】	美術への関心・意欲・態度	・色や連続する形の世界に関心を持ち、説明を聞いて制作できる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察 ・提出期限 ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・パターン構成の基礎を理解し、構図を創意工夫できる。 ・色彩の基礎を理解し、配色の創意工夫ができる。	・アイディアスケッチ ・作品
			創造的な技能	・定規やコンパスを巧みに使い、美しく仕上げることができる。 ・配色や色鉛筆のぬり方などを工夫して、美しく色ぬりができる。	・作品

平成 3 1 年度 美術科 第 2 学年 学習指導・評価計画

- 1 <美術科のねらい> 美術作品や文化遺産などの美しさや良さを感じ取ったり、制作の喜びを味わうことによって自分の生活を豊かにできる力を養う。
- 2 <美術科の学習で大切なこと> 美術に関心を持ち、説明を聞いたり、積極的に制作ができるようにする。また、自主的に準備や片付けができるようにする。
- 3 <思考力・判断力・表現力を高めるには> わからないことが質問できるような環境を作り、個別に対応する。また、放課後や長期休暇などに補習授業を行う。
- 4 <定期テストへの取り組み方> 学習した内容をプリントや資料集を活用し、繰り返し復習する。
- 5 <評価について> 積極的に制作する。丁寧に制作する。提出期限を守る。自主的に準備や片付けをする。積極的に説明を聞く。忘れ物をしない。

* 評価の観点およびその趣旨

観 点	趣 旨
美術への関心・意欲・態度	主体的、意欲的に取り組んでいるか、忘れ物はないか、準備や後片付けはきちんとできたか、作品の提出期限は守れたか、等。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせ、心豊かに発想・構想する。
創造的な技能	形態や色彩、材料など表現の技能を身につけ、感性を働かせ創意工夫し制作する。
鑑賞の能力	美術作品や文化遺産などに親しみ、その美しさを味わい、自分の生活を豊かにできる。

* 年間指導（学習）・評価計画

月	領域	学 習 内 容	評 価 の 観 点	評 価 規 準	評 価 の 方 法
1 学 期	鑑 賞	オリエンテーション【1時間】 西洋美術史の鑑賞授業 ※ルネサンス 【3時間】	美術への関心・意欲・態度	・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる。 ・プリントやスケッチブックに自主的に話の内容をメモできる。	・準備、片づけ、忘れ物 ・テスト ・観察
			鑑賞の能力	・名画や名品などの素晴らしさを味わうことができる。	・テスト ・授業態度
	彫 刻	木彫「2 WAY クロック」 ※彫刻刀の使い方 ※彫りの種類 ※着彩 【14時間】	美術への関心・意欲・態度	・彫刻について興味を持ち、意欲的に木彫を制作することができる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察 ・テスト ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・彫りのイメージを考えながら、図柄を工夫することができる。 ・色彩の工夫ができる。	・アイディアスケッチ ・作品
2 学 期	鑑 賞	西洋美術史の鑑賞授業 ※バロック・ロココ 【3時間】	美術への関心・意欲・態度	・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる。 ・プリントやスケッチブックに自主的に話の内容をメモできる。	・準備、片づけ、忘れ物 ・テスト ・観察
			鑑賞の能力	・名画や名品などの素晴らしさを味わうことができる。	・テスト ・授業態度
	絵 画 ・ 工 芸	砂絵「模写(名画から学ぶ)」 ※名画の調べ学習 【14時間】	美術への関心・意欲・態度	・砂で絵を描くことに興味を持ち、意欲的に制作することができる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察 ・作品 ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・砂絵の技法を理解し、絵画選びや図柄の工夫ができる。 ・砂を混ぜて様々な色を作るなど、色彩の工夫ができる。	・アイディアスケッチ ・作品
3 学 期	鑑 賞		創造的な技能	・丁寧に絵を描き写すことができる。 ・カッターを使いこなし、細かい所まで丁寧に制作することができる。 ・絵画のイメージ通りに美しく砂で彩色することができる。	・アイディアスケッチ ・作品
			鑑賞の能力	・見て感じ表現することの素晴らしさを味わうことができる。 ・自他の作品の良さや工夫に気づき、お互いを認めあえる。 ・名画の素晴らしさを味わうことができる。	・観察 ・調べ学習シート

平成 3 1 年度

美術科 第 3 学年

学習指導・評価計画

- 1 <美術科のねらい> 美術作品や文化遺産などの美しさや良さを感じ取ったり、制作の喜びを味わうことによって自分の生活を豊かにできる力を養う。
- 2 <美術科の学習で大切なこと> 美術に関心を持ち、説明を聞いたり、積極的に制作ができるようにする。また、自主的に準備や片付けができるようにする。
- 3 <思考力・判断力・表現力を高めるには> わからないことが質問できるような環境を作り、個別に対応する。また、放課後や長期休暇などに補習授業を行う。
- 4 <定期テストへの取り組み方> 学習した内容をプリントや資料集を活用し、繰り返し復習する。
- 5 <評価について> 積極的に制作する。丁寧に制作する。提出期限を守る。自主的に準備や片付けをする。積極的に説明を聞く。忘れ物をしない。

* 評価の観点およびその趣旨

観 点	趣 旨
美術への関心・意欲・態度	主体的、意欲的に取り組んでいるか、忘れ物はないか、準備や後片付けはきちんとできたか、作品の提出期限は守れたか、等。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせ、心豊かに発想・構想する。
創造的な技能	形態や色彩、材料など表現の技能を身につけ、感性を働かせ創意工夫し制作する。
鑑賞の能力	美術作品や文化遺産などに親しみ、その美しさを味わい、自分の生活を豊かにできる。

* 年間指導（学習）・評価計画

月	領域	学 習 内 容	評 価 の 観 点	評 価 規 準	評 価 の 方 法
1 学 期	4 賞	オリエンテーション【1時間】 日本美術の鑑賞授業 ※修学旅行【3時間】	美術への関心・意欲・態度	・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる。 ・プリントやスケッチブックに自主的に話の内容をメモできる。	・準備、片づけ、忘れ物 ・テスト ・観察
			鑑賞の能力	・名画や名品、建築物などの素晴らしさを味わうことができる。	・テスト ・観察
	5 6 7 デザイン	透視図法の学習 「1点透視図法シート」 「2点透視図法シート」 「アイディアスケッチ」 【10時間】	美術への関心・意欲・態度	・透視図法について興味を持ち、意欲的に学習することができる。 ・1点透視や2点透視の表現を楽しんで取り組むことができる。	・観察、テスト、提出物 ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・透視図法を理解し、自分なりの形を表現することができる。 ・デザインの工夫ができる。	・アイディアスケッチ ・ワークシート (1点透視・2点透視)
2 学 期	9 賞	西洋美術史の鑑賞授業 ※印象派【3時間】	美術への関心・意欲・態度	・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる。 ・プリントやスケッチブックに自主的に話の内容をメモできる。	・準備、片づけ、忘れ物 ・テスト ・観察
			鑑賞の能力	・名画や名品などの素晴らしさを味わうことができる。 ・自他の作品の良さや工夫に気づき、お互いを認めあえる。	・テスト ・授業態度
	10 11 12 デザイン	パソコンによる 透視図デザイン 「マグカップ」 【10時間】	美術への関心・意欲・態度	・1点透視や2点透視の表現を楽しんで取り組むことができる。 ・パソコンの絵画機能に興味を持ち、意欲的に制作することができる。 (インターネットで遊んだり、関係のないことをしているかチェック) ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察 ・準備、片づけ ・テスト、忘れ物 ・提出物
			発想や構想の能力	・デザインの工夫ができる。 ・パソコンの機能を理解し、色彩などの工夫ができる。 (機能を使って色を作ったり、グラデーションや写真合成など工夫)	・観察 ・アイディアスケッチ ・作品
3 学 期	2 工 芸	アートガラス 「オルゴール」 (スクラッチ) (彩色) 【8時間】	美術への関心・意欲・態度	・アートガラスについて興味を持ち、意欲的に制作することができる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察、提出物 ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・イメージを考えながら、デザインを工夫することができる。 ・スクラッチや黒を基調とした色彩の工夫ができる。	・アイディアスケッチ ・作品
	3 芸	アートガラス 「オルゴール」 (スクラッチ) (彩色) 【8時間】	創造的な技能	・丁寧にデザイン(アイディアスケッチ)を描くことができる。 ・ニードルを使いこなし、美しくスクラッチすることができる。 ・デザインのイメージ通りに美しく彩色することができる。	・作品 ・アイディアスケッチ
			鑑賞の能力	・見て感じ表現することの素晴らしさを味わうことができる。 ・自他の作品の良さや工夫に気づき、お互いを認めあえる。	・観察 ・鑑賞カード